

Charichari



“まちの移動の、つぎの習慣をつくる”

チャリチャリ 株式会社



スマホアプリでカンタンにつかえるシェアサイクル

人とまちをつなぐ赤い自転車。

チャリチャリで、まちがより楽しくなる。

ベーシック1分6.5円、電動アシスト自転車1分20.5円

シンプルで、言語を問わずに使える。英語にも対応。

どなたでも乗れる、小さめの20インチ自転車。

4G通信・位置情報・BLE機能搭載の自社開発スマートロック。



ベーシック(左)、電動アシスト自転車(右)



チャリチャリのポート



チャリチャリのスマートロック(第3世代)



まちで走るチャリチャリ



チャリチャリのアプリ(iOS版の画面)

赤い自転車が、まちの移動の日常に

1日あたりのライド数

40,000 回以上

累計ライド数

4,200 万回以上

ご登録アカウント数

155 万ユーザ以上

年間走行距離(2025年実績)

2,219 万km

年間最多ご利用回数ポート

52.8 万発着

(新幹線筑紫口ポート / 福岡市博多区 / 2025年実績)

福岡 [福岡市・志免町
粕屋町・那珂川市]5,770 台
うち電動アシスト自転車3,170台

979 ポート

熊本・菊陽 [熊本市・菊陽町
大津町]2,050 台
うち電動アシスト自転車1,460台

654 ポート

名古屋

650 台
うち電動アシスト自転車500台

361 ポート

久留米

280 台
うち電動アシスト自転車110台

108 ポート

京都・大津

520 台
うち電動アシスト自転車275台

113 ポート

東京 [台東区・墨田区
千代田区・文京区]200 台
うち電動アシスト自転車120台

59 ポート

佐賀

150 台
うち電動アシスト自転車30台

75 ポート

天草

60 台
うち電動アシスト自転車60台

32 ポート

桑名

20 台
うち電動アシスト自転車10台

11 ポート



持続可能な交通モードとしてのシェアサイクルを通じ、責任あるビジネスを推進

Responsible Businessへの取り組み

- 地域・社会課題の解決への貢献とビジネスの両立を前提とした取り組み
- 「地域公共交通の活性化」「環境負荷の低減」「地域コミュニティへの貢献」「地域社会との共創」「健康社会への貢献」の5つを重要なテーマとしたうえで、事業として成立できる状態に
- シェアサイクルは、回遊性の高まりによる街の魅力向上や地域・観光の活性化、放置自転車対策、自動車から自転車への転換によるCO2排出量の削減、環境意識の向上、健康増進などに幅広い効果

SDGs目標達成へのターゲットとシェアサイクル



シェアサイクルによる移動エネルギーの効率化、環境負荷の低減
(7.1, 7.3)



持続可能な都市インフラの整備、交通インフラの改良や産業改善
(9.1, 9.4)



持続可能な輸送システムへのアクセス、包摂的かつ持続可能な都市化、都市部、都市周辺部及び農村部間の良好なつながり
(11.2, 11.3, 11.a)



使い捨て・廃棄が続く自転車のライフサイクルを、整備されたシェアサイクルにより改善
(12.2, 12.3, 12.5, 12.6)

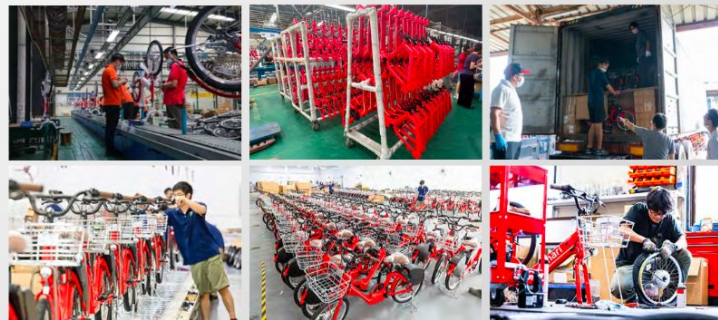


大規模災害時への対応、移動に伴う環境負荷の低減
(13.1, 13.2)

当社は、自転車・スマートロックの設計・製造管理・運営・整備を自社グループで行い、より持続可能性の高い交通インフラとして都市移動を支えています。

責任あるビジネスを推進するためには当社の事業自体が社会の様々な課題解決に合致することはもちろんのこと、適正数量の生産等による廃棄物削減や環境負荷の低い生産も不可欠であり、あえて垂直統合の事業モデルにこだわり続けています。

シェアサイクルは通常の自転車よりも使用頻度が高いため、フレームからパーツひとつひとつまで安全性や耐久性にこだわり抜いて設計・製造してきた結果、耐用年数の引き上げを実現しています。



地域の皆さまとチャリチャリとのコラボレーションの事例

様々な分野で地域に根ざした協業連携を実施

- 地域に根ざす役割を具現化するため、展開する各地での活性化・交通利便性向上につながる取り組みを実施
- オフィシャルパートナープログラムを導入し、久留米市(筑邦銀行様)・桑名市(NTN様)・菊陽町(肥後銀行様)での展開を実現

 JR九州 JR九州と包括連携協定を締結 ターミナル駅・沿線展開連携 	 Nishitetsu Group バス営業所/バス停/不動産への ポート設置で福岡市内のバス・鉄道 との接続性向上 	NISHIKI2 第二下目エリマキジメント株式会社 都市再生推進法人との協定 賑わいづくりを目的に、特措法による 道路占用許可での道路ポート設置 	LINEヤフー コミュニケーションズ “おねがいチャリチャリ あったらしい なポート大募集”の協働企画を展開 
 Avispa アビスパ福岡と地域連携活動を シヤレパートナーとして展開 	 西日本新聞 ニュースアプリ「西日本新聞me」との 相互送客での連携実施 	 九州フィナンシャルグループ Hugmeq 九州フィナンシャルグループと Hugmeqアプリでの連携 	 熊本市 Kumamoto City 市立高校への「出前授業」や 授業内での学習機会との連携 
 JR 新シヤール東日本都市開発 JR東日本都市開発と連携し コロナ禍での飲食店支援実施 	 VOLTERS Bリーグ熊本ヴォルターズと JR九州熊本支社との3社で 包括連携協定を締結 アウェイツーリズム促進や アリーナアクセス改善等で連携 	 JAF JAF九州支部と連携協定締結 福岡県警とJAFとの交通安全の 街頭キャンペーン 	 筑邦銀行 久留米市における事業展開の オフィシャルパートナーとして連携 
 福岡市 FUKUOKA CITY 福岡市が推進する一人一花運動で 地域回遊性を高めるイベント連携 	 NTN NTN桑名製作所が桑名における オフィシャルパートナーとして 地域活性化で連携 	 肥後銀行 肥後銀行が熊本県菊陽町における オフィシャルパートナーとして 地域活性化・交通課題解決で連携 	

さまざまな角度から取り組むチャリチャリの姿勢

オリジナルヘルメットの販売や地域活動

ヘルメット着用の推進

- チャリチャリオリジナルヘルメットを販売
- 折りたたみができるヘルメットで国内の安全基準(SGマーク認証)を有する製品を採用



Charichari
Online Store

折りたたみで持ち運び便利
折りたたんでわずか
10.6 cm

選べるサイズ / カラー

サイズ	カラー
57 ~ 60 cm	サンドベージュ ダークグリーン マットブラック

税込
¥13,200

2,700円分の
チャリチャリ
割引チケット付き!

SGマーク認証品
SGマークとは、製品が安全基準に適合していることを示すマークです。

全社員による活動：安全啓発&ポート・自転車のクリンネス大作戦

- 社員ら総勢33名が市内ポートへ出向き、ポート清掃・車体点検を行いながら、ポートにお越しいただいたお客さまへ安全利用を呼びかけ (2025年5月、福岡市内で実施)



各地域での活動事例

自転車安全教育：自転車シミュレーターやクイズで楽しくルールを学習



日時：2025年9月15日
場所：菊陽町役場防災センター
協力：熊本ヴォルターズ、熊本県警察
参加：親子35名

地域の子どもたちとの啓発：子どもたちの啓発メッセージを実車に導入



日時：2026年1月28日
場所：SAGAアリーナ
参加：20名
子どもたちが描いた絵と啓発メッセージを
自転車に掲載し、佐賀市内で導入。

プロスポーツチームとの連携：ファンや地域の方へ響く、前向きな啓発



選手の直筆サインと啓発メッセージ入りの
自転車や、選手がゲスト参加する交通安全
教室の開催などを通じ、交通安全に対する
「堅苦しさ」を「楽しさ」に転換。

展開エリアの『地域資本』を中心とした皆さまの強力なバックアップ

チャリチャリとの共創を実現いただいている主な株主の皆さま

チャリチャリの未来に共感いただいている株主の皆さまからは、資本での支援だけでなく、各展開エリアでチャリチャリが『地域に根ざす』うえでの活動にご協力いただいています。



クララ株式会社
株式会社丸井グループ
KBCグループホールディングス株式会社
株式会社QTnet(九州電力グループ)
名古屋テレビ・ベンチャーズ合同会社
東海テレビ放送株式会社
中京テレビ放送株式会社
豊田合成株式会社
株式会社メルカリ
株式会社えんホールディングス
SGインキュベート株式会社(西部ガスグループ)
肥後キャピタル株式会社(肥後銀行グループ)
西川コミュニケーションズ株式会社
ミナミインキュベート株式会社(福岡県自動車学校グループ)
株式会社佐銀キャピタル&コンサルティング(佐賀銀行グループ)
三重テレビ放送株式会社

自転車車両などの調達にご協力いただいている金融機関の皆さま

チャリチャリの自転車車両などの設備について、多くの動産信託による証券化の取り組みやファイナンス・リースを通じて調達を行っています。また、各展開エリアでの展開にあわせ、地域に根ざしたリース会社様にも多数ご参画いただいています。



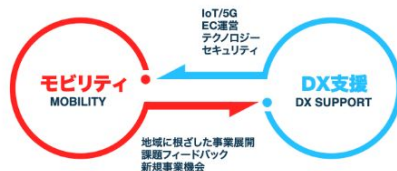
※証券化及びファイナンス・リースによる自転車車両のファイナンスにご協力いただいている企業のみを掲載しています(一部)

チャリチャリを支えるヨコのつながり クララグループの概要



会社概要

会社名	クララ株式会社
創業	1997年5月20日
拠点	東京・名古屋・北京
資本金	1億円
連結従業員数	331名(常勤役員除く)



クララグループ



クララ株式会社
クラウド事業・コンサルティング事業・グループ管理



チャリチャリ株式会社
シェアサイクル事業



クララ中国
中国におけるコンサルティング事業



バイチャリ株式会社
中古スポーツ用自転車買取・販売事業



クララモビリティ合同会社
モビリティオペレーション事業



株式会社スポーツITソリューション
スポーツITソリューション事業(クララ51%、セブテニHD25%、
電通グループ24%出資による合併事業)



wimo株式会社
自転車企画・製造事業



株式会社東京ユニテッドバスケットボールクラブ
プロバスケットボール事業(Bリーグ)

役員体制

代表取締役	家本 賢太郎
取締役	長谷川 大輔 (CFO)
取締役	本田 哲朗 (DX支援事業管掌)
取締役	洪 佳莎 (自転車製造事業担当)
取締役(非常勤)	田口 義隆(セイノーホールディングス代表取締役社長)
取締役(非常勤)	幸田 博人(元 みずほ証券代表取締役副社長)
常勤監査役	笹原 秀夫(元 関西テレビ放送 コンプライアンス推進部長, 元 伊賀市教育長)
監査役(非常勤)	景山 晴喜(公認会計士)
監査役(非常勤)	浅野 佳史(公認会計士)

主要株主

家本 賢太郎
田口 義隆 (セイノーホールディングス株式会社 代表取締役社長)
エクイニクス・ジャパン・エンタープライズ
ひろぎんキャピタルパートナーズ (広島銀行グループ)
環境エネルギー投資
インクルージョン・ジャパン
SGインキュベート (西部ガスグループ)

十六リース (十六フィナンシャルグループ)
東日本銀行
F Ventures
FGN ABBAIab
β Venture Capital
村井 純 (慶應義塾大学名誉教授)
米倉 誠一郎 (一橋大学名誉教授)

名古屋に もどってきました

1997年に創業したクララは、クラウド・スポーツ・モビリティなどの事業をグループで展開しています。

代表の家本が当時15歳で起業した私たちを、名古屋のみなさまは心からあたたかく受け入れていただきました。

創業以来の多くのお客さまやお取引先さまに支えていただき続けてきた街、名古屋。

名古屋の街をさらに元気に、さらに魅力のある街にしたいという強い信念をもち、モビリティという強みを手に入れた私たちは、またこうして名古屋に戻ってきました。

誰でも気軽に乗ることができる、そして外国の方でも説明が要らない乗り物である自転車を用いてエコで元気な名古屋の街づくりに貢献します。



名古屋のまちを 自転車がつなぎます

名古屋の中心部は、名古屋駅・栄・伏見・大須と、近いようにみえてやや距離のあるゾーンに分かれています。東西を移動する交通網は整備されてきた歴史がある一方、ななめのや南北の移動には自転車が便利、といえる距離感でもあります。

リニア、アジア大会、栄エリアの再開発など中長期の構想のなか、都市力を向上させるためには回遊性を高めることも必要です。

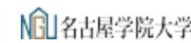
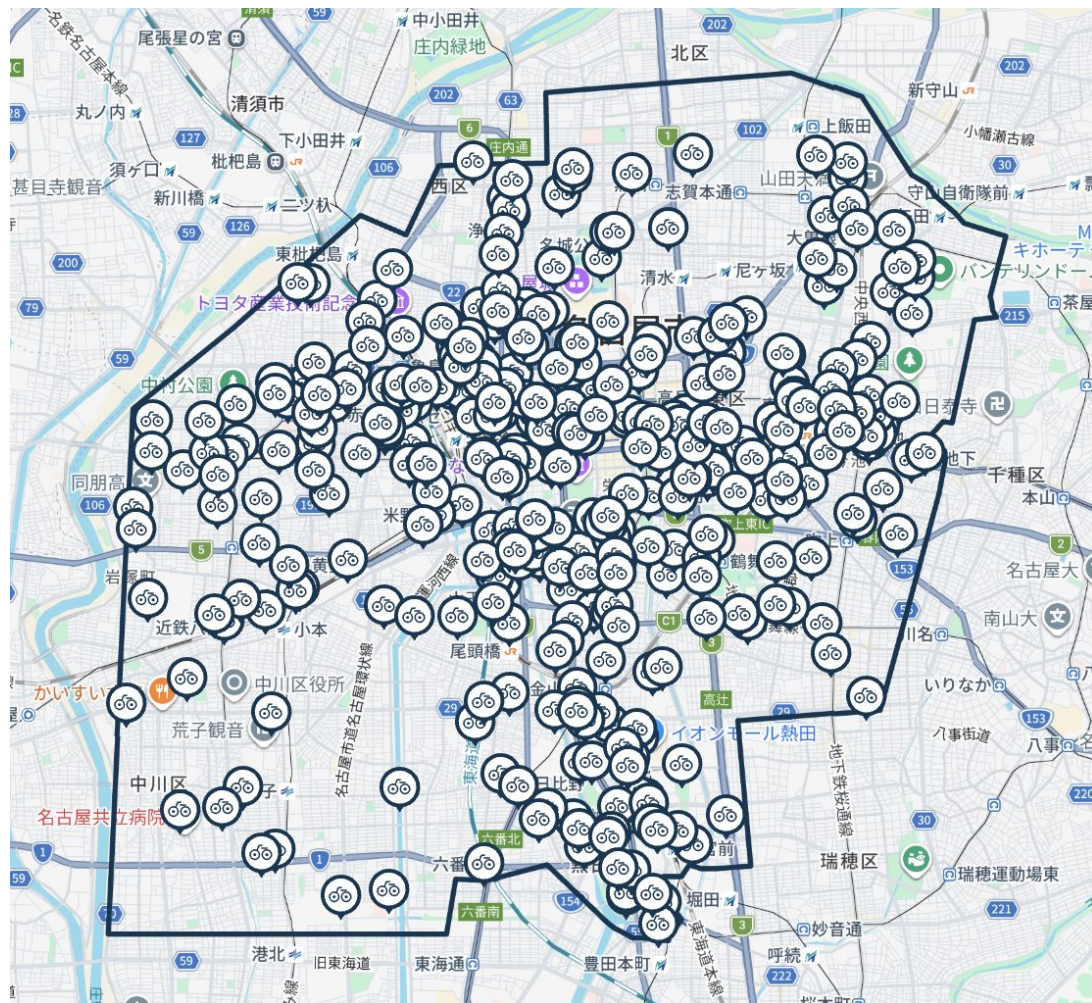
また四間道、堀川、長者町など、駅間にある魅力のある場所には、観光客の皆さんが立ち寄りたくなる場所が多くあります。

地下鉄・バスなどが木の幹だとすると、自転車が担う移動は葉脈のようにすみずみまで行きわたる繋がりです。

名古屋を力強く発展させるため、そして名古屋の魅力をより高めるため、私たちは自転車で名古屋の移動をつなぎます。

“オール名古屋”の体制で 名古屋のまちのあらゆるスポットに展開

名古屋エリア ポートマップ・主要ポート設置先



【2024年度】名古屋市実証事業：チャリチャリ×長大「自転車の走行データで、道路整備の効果が見える化」



「名古屋市自転車活用推進計画」より



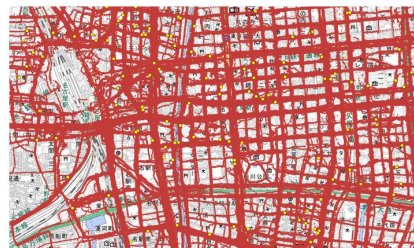
自転車通行空間(青色線による表示)

- ・ シェアサイクル（Charichari）利用者のGPSデータを活用。
- ・ これまで長大で蓄積されたビッグデータ解析のノウハウを活用し、GPSデータからシェアサイクルの利用状況を分析・可視化

◆ シェアサイクル(Charichari)



◆ ユーザーのGPSデータを取得(個人情報秘匿化)



⇒ビッグデータ解析技術を活用して可視化

3 分析事例

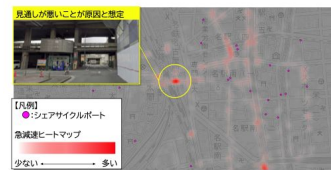
(1)通行量の集計

- DRMリンク単位で利用トリップ数を集計し、利用量を可視化



(3)急ブレーキ発生状況分析

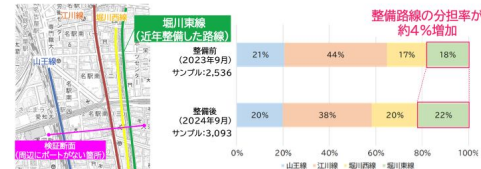
- GPSデータから減速度を算出
- ヒートマップ化し、危険挙動箇所を確認



※個車を秘匿化し、挙動等をアニメーション化した映像を準備しております

(2)路線分担率の集計

- (1)の集計結果をもとに、路線分担率を集計
- 時点比較により、自転車通行空間の整備効果としても活用



(4)サービスレベル(速度状況)の分析

- GPSデータから走行速度を算出(ポイント/DRMリンク単位)し、速度コンター図を作成
- 道路整備前後での自転車通行空間のサービスレベルの変化を検証



チャリチャリとの協働による課題解決

未来のための具体的な行動としてのチャリチャリ

経営課題

地域共創・地域課題解決

健康経営

ESG・脱炭素経営

事業課題

来訪者数の最大化

回遊性向上・滞在時間の拡大

入居者・働かれている方の満足度向上

遊休スペースの価値転換

チャリチャリとの協働により実現いただくことができる
「まちの移動の、つぎの習慣をつくる」ためのアクション

- ▶ 地域に開かれた企業・組織、地域の交通課題解決に
チャリチャリを、地域とつながるインターフェースとしての活用へ
- ▶ 単なる駐輪場ではなく、人の流れを生み出す結節点
駅やバス停などからの距離に縛られない、新たなフットトラフィックの創出
- ▶ カーボンニュートラル達成・渋滞対策等へ打ち手
日常の移動の一部の転換により、間接排出の削減(Scope3)にも貢献
- ▶ 建物脇のデッドスペース・駐車区画等の効率的な活用
コストセンターを“価値創出装置”へ転換

まちづくりへの共創・協働

地域経済の発展・地域力の向上

ご清聴ありがとうございました。
ぜひご登録お願いします！

